



日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道」
日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」

小浜西組
町並み協議会

町並み通信



発行責任者：中島 福則 2023 新春号 (vol.166)



令和5年の新しい年を迎えて

小浜西組町並み協議会 会長 中島 福則

謹んで初春のお慶びを申し上げます。小浜西組住民の皆様、関係各位におかれましては、おすこやかに初春をお迎えのことと存じます。

コロナ禍で丸3年も感染対策に追われ、様々なイベントや、集会までもが取り止めとなる事態が未だに継続しております。さらに、小浜にとっては500年に一度のチャンスと言われる小浜以西の新幹線開業に向けた工事着工も、残念ながら延期となるなど、残念な状況となっておりますが、敦賀までの開業に向けた、受入れ体制の充実は待った無しに迫られております。

選定を受けて15年目、小浜西組の明るい未来の為にと題して、住民と所有者の方々にアンケートを実施させていただきました。

西組の凄さ、魅力、また、今までの取り組みを知って貰い、さらに、持続可能な西組である為には、今後、保存活用に向け何をどうすれば良いのか、地域の皆様と共に考え、共有していきたいと考えております。

観光客が来られても、休憩場所や買い物スポットがないことを何とかしたいと思っていた中、若狭おばま歴史文化活用協議会主催で、年末に西組エリア全体の空き家等を利用した、「御食国まち歩きマルシェ」が、市内外から体験的な出店希望者を募り2日間にぎやかに開催されました。小浜地区まちづくり協議会、西組協議会メンバーらが裏方として協力させていただきました。オール小浜体制で、地域の魅力アップと資源の活用を考え、地道に身近な出来ることから取り組み、西組地区も含めて、小浜を盛り上げていかなければなりません。今後も皆様のご支援ご鞭撻を切にお願い申しあげ、西組地域活性化を祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

文化庁調査官との 意見交換会

10月5日(水)、まちの駅旭座にて令和4年度の意見交換会が開催されました。

参加者は、小浜西組、熊川宿、今庄宿の役員中心に27名ありました。

開会挨拶：小浜西組町並み協議会 中島福則会長

講演：文化庁文化財第二課伝統的建造物群部門 村上玲奈文化財調査官

昨年度に引き続き、各地区の取り組みを紹介していただきました。

(2)

近年の大規模地震による重要伝統的建造物の瓦や壁の崩落被害を未然に防ぐための、外観保存に重点を置いた耐震補強、非構造部材の耐震補強を紹介いただきました。

電気火災の問題もあることから、日ごろから防災に対して意識を持ってほしいとお話がありました。



中島会長の挨拶



村上調査官の講演の様子



会場の様子

後瀬山築城 500 年を記念して多彩なイベント開催

なりきり！戦国武将甲冑ワークショップ×チャンバラ〔10月16日（日）〕

記念シンポジウムなど〔10月22日（土）〕

主催：小浜市、小浜市の歴史と文化を守る市民の会



※姉妹都市締結 40 周年を記念して川越藩時代行列による親書交換が行われました。

御食国マルシェ開催

主催：若狭おばま歴史文化活用協議会

11月12日(土)～13日(日)、小浜市まちの駅から小浜西組のエリアにて、既存店舗や空き家を使った御食国マルシェが開催されました。約60の出店がありました。

また13日は三丁町バザールも同時開催されました。

越前和紙小物を出店されたご夫婦は「こんない町並みがあるのを知らなかった。またゆっ

くり来たいと思った」又、アロママ&共に暮らすを出店された女性は「機会があればまたここを貸してほしい」といわれ、小浜西組のまちなみを気に入ってくださったのだと嬉しく感じました。

両日ともたくさんの人に西組の町並みとマルシェを楽しんでいただきました。



建物のマメ知識を紹介するコーナーです。今回は小浜城（1871年焼失）をはじめ、江戸時代頃から現在まで使用されている「瓦葺き」の特徴を紹介します。

【メリット】

- ・ 耐久性や強度が高く、和風住宅によく似合う。
- ・ 瓦1つ1つが簡単に取り外せますので、部分的な修理がしやすい。

【デメリット】

- ・ 昔ながらの土葺きの場合、他の屋根と比べて重量がある。

【市内の歴史】

- ・江戸時代～平成の中頃まで口名田の良好な粘土で「若狭瓦」が生産されていました。
- ・手作業で生産していたことから1枚毎に少しずつ形が異なります。
- ・若狭瓦を焼いていた「だるま窯」が中井に残っています。



だるま窯

【昔の葺き方：土葺き】

- ・屋根の下地木材の上に、粘土を乗せ、若狭瓦を乗せていました。

【現在の葺き方：棧葺き】

- ・屋根の下地木材の上に防水シートを敷き、釘で瓦を固定しています。
- 現在、多くの場所で行われているSDGs（持続可能なより良い世界を目指す）の取り組みの1つとして、瓦葺きを考えることもできるかもしれません。

小浜西組町並み協議会からの報告とお知らせ

＊初期消火技術大会に参加しました

時：10月19日（水）
 場所：小浜市川崎
 主催：若狭消防組合



＊大野市阪谷小学校の生徒来館

5、6年生が修学旅行で町並み保存資料館に立ち寄り見学されました。
 古民家を見て昔の人の生活を想像してくれたと思います。

＊滝野節子さんハンドメイド編みぐるみ展開催

時：11月1日（火）～30日（日）
 小浜市雲浜在住の滝野節子さんの作品展を開催しました。
 とても細かく、色とりどりのかわいい編みぐるみで大勢の人に喜んでいただきました。



＊町並み保存資料館の開館時間が変わります

12月から3月の間は10時～16時（火曜日休館）となります。

小浜西組のURL <http://obama-nishigumi.sakura.ne.jp/>

小浜西組

検索



小浜西組
ホームページ